

# 議会だより



写真:池田消防署祖谷分署に新規配備した高規格救急車(故 田岡計男様寄贈)

vol.10

2026.5.1

発行/みよし広域連合議会

## contents

- ◆寄贈のご紹介 ..... 2
- ◆令和8年第1回(2月)定例会議決結果 ..... 2
- ◆令和8年度当初予算について ..... 3
- ◆令和8年第1回(2月)定例会一般質問 ..... 4~5
- ◆議会活動報告 ..... 5
- ◆広域連合からのお知らせ ..... 6

## 寄贈のご紹介



三野町の故 田岡計男様からいただいた寄付金を活用し、池田消防署祖谷分署の高規格救急車を購入しました。3月15日から運航を開始しています。

今回の車両更新で、12誘導心電図モニターや人工呼吸器、ビデオ喉頭鏡など高度な救急資機材を配備しました。

この救急車を最大限に活用し、今後も地域の救急活動体制の一層の充実強化を図ってまいります。

## 令和8年第1回(2月)定例会

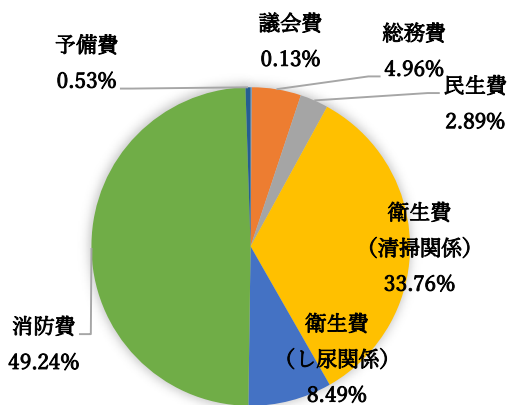
## 議決結果

◆令和8年第1回(2月)定例会に提出された報告・議案等の議決結果は、次のとおりです。

番号	件名	結果
承認 1	専決処分の承認を求めることについて (みよし広域連合職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について)	承認
承認 2	専決処分の承認を求めることについて (令和7年度みよし広域連合一般会計補正予算(第3号)について)	承認
承認 3	専決処分の承認を求めることについて (令和7年度みよし広域連合介護保険特別会計補正予算(第2号)について)	承認
議案 1	みよし広域連合消防車両等整備基金条例を廃止する条例について	可決
議案 2	みよし広域連合火災予防条例の一部を改正する条例について	可決
議案 3	みよし広域連合職員の旅費に関する条例等の一部を改正する条例について	可決
議案 4	みよし広域連合職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について	可決
議案 5	令和7年度みよし広域連合一般会計補正予算(第4号)について	可決
議案 6	令和7年度みよし広域連合介護保険特別会計補正予算(第3号)について	可決
議案 7	令和8年度みよし広域連合一般会計予算について	可決
議案 8	令和8年度みよし広域連合介護保険特別会計予算について	可決
追加 議案9	令和7年度みよし広域連合一般会計補正予算(第5号)	可決

## 一般会計

予算額は 2,271,765 千円で、前年度当初予算と比べて 1,756,834 千円(約 43.61%)の減額となりました。主な使い道、内訳は下記のとおりです。主な財源は構成市町(三好市・東みよし町)からの負担金及び基金からの繰入金で、それらが9割以上を占めます。



目的別	金額(千円)	説明
議会費	2,931	議会にかかる費用や議員の活動費等
総務費	112,669	職員の福利厚生や会計、監査にかかる費用
民生費	65,642	低所得者の介護保険料軽減にかかる費用
衛生費(清掃関係)	766,978	ごみ処理にかかる費用(清掃センター等の施設運営費、維持補修費用)等
衛生費(し尿関係)	192,879	し尿処理にかかる費用(浄化センター等の施設運営費、維持補修費用)等
消防費	1,118,666	消防、救急にかかる費用
予備費	12,000	予定外の支出に対応するための費用

## 主要施策(新規事業)の紹介

### ○高機能消防指令センター更新整備事業・・・198,000千円

消防指令システムは、119番通報の受付、出動指令などを一元管理する中核システムであり、消防業務の中で最も重要なインフラの一つである。現システムは導入より11年が経過し、調達が困難な部品も出てきたので、重大な故障を起こす前に更新の必要がある。



### ○搬送車・ボートトレーラー購入事業・・・10,218千円

現在使用している搬送車の老朽化が進んでおり、車両整備計画に基づき車両を更新する。また、水難救助事案に迅速に対応するため、ボートトレーラーを購入し、ボートを積載しておくことで出動準備時間の大幅な短縮を図る。



## 介護保険 特別会計

予算額は 6,176,440 千円で、前年度当初予算と比べて 1,440 千円の減額となりました。主な使い道は介護保険給付費等にかかる費用です。主な財源は介護給付費等の50%は国、県、市町が負担し、残りの50%を40歳以上の方が納める介護保険料で賄っています。

Q 庁舎（事務部局）の今後について



中川祐司  
(東みよし町)

Q 現在利用中の広域連合庁舎（池田町マチ）について問う。

- ①築年数及び改修履歴について
- ②事務所、駐車場、議場の借受契約について
- ③建築基準法による耐震基準を満たしているか
- ④配置部署の職員数、事務室数、会議室数について

A 現在、みよし広域連合事務局総務課並びに介護保険センターが配置されている庁舎は、徳島県より旧三好警察署庁舎を無償借受している。昭和45年竣工で、平成11年に2階事務所改修工事を行い、平成14年に1階車庫部分を介護保険センター事務所へ改築している。駐車場については、職員駐車場として庁舎裏を徳島県より行政財産使用許可を受けている。また、民間駐車場も8台分賃貸借契約している。議場

については、三好市井川支所内に設置しており、三好市と市有財産無償貸付契約を締結している。昭和56年に制定された耐震基準は満たしていない。配置部署と職員数は、事務局総務課8名、介護保険センターが19名、事務室がそれぞれ1室、会議室は大小合わせて3室である。

Q 建設後、50年以上経過している。先般の徳島県の発表では、南海トラフ巨大地震が発生した際の被害想定で、三好市で50名、東みよし町で10名の死者が出ると発表された。耐震基準の満たされない建物に27名の職員が働く状況をどのように考えるか。

A 日本の至る所で地震が発生している現状を踏まえ、職員の安全を確保できる職場環境づくりに努める。

Q 情報公開について

Q 在宅医療・介護連携推進事業について

Q 一般廃棄物処理施設管理状況について



平田政廣  
(三好市)

Q みよし広域連合ホームページ内で、議会議事録の閲覧が出来ないが、議事録閲覧したい場合、情報公開請求する以外に方法はあるか。また、ホームページに議事録を掲載する考えはあるか。

A 現状、情報公開請求以外に方法はない。年2回発行する議会だよりで審議状況等を公表している。今後で議会だよりも含め、ホームページ上での公開について検討する。

Q 介護保険認定審査会進捗状況確認が掲載されているが、一般閲覧が不可となっている。掲載する必要はあるのか。

A 一般閲覧を目的としたものではなく、管内の居宅介護支援事業所に対して公開しているもので、被保険者の状況確認を行い、円滑なケアプラン作成に繋げている。

Q 介護施設の空床状況が掲載されているが、希望者や認定者に伝えられているか。今後の入所希望者数の推移について、どのように見込んでいるか。また、継続してサービスが提供できる体制が確保できるかの見通しについて問う。

A 介護施設の空床状況が掲載されているが、希望者や認定者に伝えられているか。今後の入所希望者数の推移について、どのように見込んでいるか。また、継続してサービスが提供できる体制が確保できるかの見通しについて問う。

A 空床状況について、各施設サービスとも空床があるので、希望には概ね応えることができていると考える。ただし、希望する事業所に空床が無い場合は待機している。ただ、場合がある。

入所希望者の推移については、管内の要介護者数による影響が大きいと考える。第9期介護保険事業計画の認定者数の将来推計によると、令和6年から令和22年で約16%減少すると見込んでおり、

現在待機者数の少ないグループホーム、介護老人保健施設については入所者数が減少すると見込んでいる。

続いて、サービス提供体制の確保について、介護人材実態調査によると、約3分の1の施設が職員不足により受入人数への影響が生じていると回答があった。実際にその後、人員不足などの理由により受入人数を縮小している施設もある。しかしながら、現在のところ施設側からそのような問い合わせなどもないため、受け入れ体制が確保されていると考えているが、各施設とも人材不足対策には苦慮しているとも感じている。第10期介護保険計画においても実態調査による状況把握に努めるとともに、引き続き介護人材確保などの研修を行っていく。



Q 焼却施設の維持管理状況が掲載されているが、新施設稼働開始後の状況も掲載されるのか、掲載されるのであればどのような内容か。

A 廃棄物の処理及び清掃に関する法律に基づいて公表を行っている。可燃ごみ処理業務委託先の株式会社明和クリーンにおいても同様に法令に基づいて公表することになっている。掲載内容は、処分した廃棄物の種類及び数量、燃焼ガス温度、排ガス中の一酸化炭素濃度及びダイオキシン類濃度などの法令で定められた7項目である。

みよし広域連合議会

議会活動報告

みよし広域連合議会行政視察について

みよし広域連合議会では、令和7年10月27日～30日に広域連合議会議員8名と職員4名が参加し、愛知県にある尾三消防組合及び、三重県にある伊賀地域消防指令センターの行政視察を行いました。視察内容は次のとおりです。

①尾三消防組合

消防広域化の概要について  
広域連合にて更新予定の消防指令システムと同仕様の指令システムを導入済みであり、カスタマイズを要した点やその使用感について説明を受けました。

②伊賀地域消防指令センター  
消防指令システムについて  
(右記と同様)



▲伊賀地域消防指令センター



▲尾三消防組合

浄化センターへの行政視察受け入れについて

みよし広域連合浄化センターでは、令和8年2月3日に、東みよし町議会議員12名による行政視察を受け入れました。今回の視察は、令和7年4月1日に稼働開始した、新施設の運転状況や整備内容を確認することを目的として実施されました。

当日は、浄化センター沿革説明を行い、施設更新に至った経緯や設備の特徴、維持管理の工夫について説明を行いました。その後、施設紹介映像をご覧いただき、処理工程の流れを確認していただき、実際の施設も見学していただきました。また、新たに導入したVR動画による施設見学体験も行っていただき、浄化センターの仕組みをより深く理解いただける貴重な時間となりました。見学後は意見交換を行い、活発な質疑応答が行われました。

限られた時間ではございましたが、し尿処理施設の業務の理解を深めていただく貴重な機会となりました。引き続きより良い施設運営に努めてまいります。



▲施設概要の説明を受ける東みよし町議会議員のみなさま

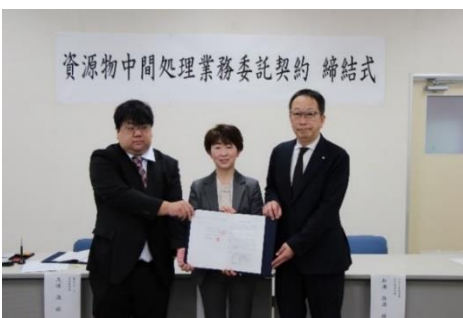
資源物中間処理業務委託契約

令和8年2月27日に、みよし広域連合は株式会社リリース（東みよし町昼間）と資源物中間処理業務委託契約の締結を行いました。本委託業務の開始にあたり、令和7年度から処理施設の整備を行ってきました。株式会社リリースに令和8年4月1日から10年間の本業務を委託することで次期施設に係る建設費等の財政負担が軽減されることとなります。また、資源物を住民が直接株式会社リリースへ持ち込むことも可能となっております。

今後とも連携を図り、公衆衛生の保全に努めてまいりますので、ごみの資源化・ごみ排出の抑制についてご協力賜りますようお願いいたします。

また、資源物中間処理の委託開始に伴い、平成12年度から25

年以上供用しておりましたみよし広域連合清掃センターリサイクルプラザ（池田町大利）が令和8年3月末をもって供用終了しております。



▲左から(株)リリース代表取締役 久保治、広域連合長 高井美穂、副広域連合長 松浦敬治

締結式を行いました